



みどりの地球をみどりのままで、子どもたちへ

vol.275 4月号  
2024年4月15日発行

# グリーンたいむ



発行：グリーンコープ生活協同組合くまもと  
<https://greencoop-kumamoto.jp/>



## 第18回GMOフリーゾーン運動全国交流集会 in くまもと開催のお礼



2月24、25日にGMOフリーゾーン運動全国交流集会 in くまもとが開催されました。

基調講演では、鈴木宣弘さんから食料自給率、日本の農業、食の危機的状況についてお話をいただきました。グリーンコープ生協くまもとは、ゲノム編集トマトの苗を受け取らないでほしいと要望書を県内の自治体に届けましたが、ゲノム編集トマトの苗が2023年度から小学校に無料配布される動きを例に「子どもがターゲットにされている」という言葉は、ショックを受けました。また、ゲノム編集食品の表示義務がないことについては、「日本人は実験台」と表現され、怒りを感じました。山田正彦さんからは、改定される食料農業基本法に「種の自給」の文字を入れることの必要性が語られました。

熊本県立菊池農業高等学校農業科作物専攻の生徒さんの発表は、これからの日本の食、農業を支えていく子どもたちの取り組みと決意に、会場から鳴りやまない拍手が起こりました。大人の私たちは、この子たちのために今できることをしていこうと決意を新たにしました。

パネルディスカッションは、生産者の皆さんから天然の魚が獲れにくくなっていることや、鶏の飼料の自給化、タネを守ることにについて、元県議の磯田毅さんからは地方自治の役割や可能性について発言をしていただきました。消費者としては、私たちができることを話しました。

活動報告は、5つの生協からの活動報告に加え、台湾、韓国、ヨーロッパの団体からも報告をいただき、国内外の手を取り合っていることを実感できました。

2日目のオーガニック給食、バスツアー（水俣コース・阿蘇コース）もそれぞれ学びがありました。

今集会は、数えきれない程の方々のご協力やご尽力があって開催することができました。そして、たくさんのお話を聞かせていただきました。組合員の皆様にもあたたかく見守り、ご参加いただいた方もおられました。どんなに感謝の言葉を並べても、言い尽くせない感謝の思いが溢れてきます。ありきたりの言葉かもしれませんが、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

GMOフリーゾーン運動全国交流集会 in くまもと 実行委員長 小林 香織



水稻を中心とした有機農業への取り組みを報告する、熊本県立菊池農業高校 農業科の皆さん。



水俣コース



阿蘇コース

オプションバスツアー（25日）



第19回交流集会開催地 コープ自然派 しこく えひめへ、バトンタッチ！

もくじ

- 1～3：GMOフリーゾーン運動全国交流集会 / 4：2024年度地域組合員総会報告 / 5：災害支援活動報告 / 6：「グリーンコープ食堂くまもと」案内、西地域本部メーカー講師によるせっけん学習会案内 / 7：こんにちは！ワーカーズです、わたしとグリーンコープ、市民電力関連 / 8：福祉活動組合員基金助成報告会、みんなのひろば、電話コーナー、リユース・リサイクル状況、編集者だより



グリーンコープは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。



© 2010 くまモン





# 第18回GMOフリーゾーン運動全国交流集会 in くまもと

2月24、25日に、くまもと森都心プラザにて開催。2日間に亘って行われた講演会、パネルディスカッション、学習会、活動報告、オブショナルツアーに、全国から延べ630人が参加。1日目の終わりに大会宣言を参加者全員で読み上げ、第19回開催地「コープ自然派しこく えひめ」へ、バトン（GMOフリーゾーン旗）をつなぎました。



## 学習会 2/25 「オーガニック給食を広めよう！」



近年急速に広がってきているオーガニック給食について、パネリストの皆さんがそれぞれの実践や活動などについて述べた後、パネルディスカッション形式でさらに深く掘り下げて語り合いました。現場で奮闘する参加者からの質問も多数出され、満員の会場はオーガニック給食への熱い思いでいっぱいでした。

### オーガニック給食の意義

発達障がいと診断された子どもが18万人以上。食品の残留農薬が原因の1つと考えられています。最近の研究で、オーガニックのものを4週間食べると体内の残留農薬がほぼ消えるということが分かってきました。

2022年10月に東京都で開かれた「全国オーガニック給食フォーラム」を契機に全国各地でオーガニック化に向けての動きが活発になり、3～4年前までは学校給食を無償化している市町村は34でしたが、今では全国の市町村の3割、東京都23区では8割が無償化を実現しています。2023年3月には、宮崎県綾町（第4回GMOフリーゾーン運動全国交流集会の開催地）が、日本で初めて、学校給食を有機食材で推進する旨の条例を制定しているの、参考にしながら動いてもらいたいと思います。行政に請願書を届けると、「国の方針に基づいて…」という言葉が返ってきますが、法令に反しない限り「条例」は作れます。自民党も無償化を検討したいと言っており、無償化が実現すると有機になる可能性も高いのです。

学校給食が有機になれば、日本の農業にも明るい未来が見えてくると思います。（山田さん）

### 全国のオーガニック給食の状況

自治体への調査データにより有機化の拡大を説明。自校方式だけでなくセンター方式でも無償化が可能であること、実現に向けての行動の指針などを説明。（瀬瀬さん）

### 台湾での学校給食のGMOフリー化

台湾では学校給食のGMOフリー化が進んでいます。台北では週3日有機の食材を使っています。台湾は気温が高く、虫が多いため農薬を使わずに栽培するのは難しいのですが、まずは、国産の食材を使うことから進めています。（黄さん）



左から、通訳の方、黄嘉琳さん（台湾：GMOフリー給食キャンペーン共同設立者）、小林香織さん（グリーンコープ生協くまもと理事長）、天笠啓祐さん（遺伝子組み換え食品いらない！キャンペーン代表）、山田正彦さん（弁護士。元農林水産大臣）、瀬瀬美千世さん（日本消費者連盟事務局長）、山戸陸也さん（南阿蘇村役場農政課 課長補佐 有機農業推進担当）

### 南阿蘇村の有機給食の取り組み

2023年4月オーガニックビレッジ宣言を行っている。山都町と連携し有機給食を行っている様子について紹介。良かった点としては子どもたちにとっても好評である。課題としては食材費の件。対策案として規格外の野菜も使うことなどを報告。（山戸さん）

### パネリストの意見交換から

食品を調べると残留農薬が高い確率で検出されます。農薬の影響は世代を超えて受け継がれ、未来の世代にも影響します。給食のオーガニック化は大きな意味があります。（瀬瀬さん）

世代を超えて受け継がれるというのが怖いですね。（前日の講演で）子どもがターゲットになっているというのがショックでした。「現世は未来からの預かりもの」と言いますが、身体も預かりものです。有機ということで最初から完璧を目指すのは大変ですから、週に1日だけから始めたり、有機JASにこだわらず、地産地消から始めて実を取ると良いのではないのでしょうか。（小林さん）

今日の話を知っていると、みんなでやれば実現しそうな気がします。（天笠さん）

## 2/25 オブショナルツアー 水俣コース、阿蘇コース

2コース共にグリーンコープ生協くまもと本部前で記念撮影。水俣コースは、茂道漁村、百間排水口などを経て相思社・水俣病歴史考証館などを案内。阿蘇コースは、熊本地震震災ミュージアムや阿蘇草原保全センターなどを案内。【感想】「水俣の歴史を深く知り、高度経済成長がもたらした負の部分は私たちにどう生きるか問われていると感じた（水俣）」「熊本の自然の美しさと同時に地震の恐ろしさも知った。自然に負荷をかけない農業や、阿蘇の草原を守る活動を学べた（阿蘇）」

## 団体報告 2/24



韓国からは、輸入された遺伝子組み換えタネが流通し、生産者・消費者が幅広く被害を受けた「GMズッキーニ事件」などについてビデオメッセージで報告。

あいコープみやぎ、コープ自然派、生活クラブ、なのはな生協、グリーンコープ共同体、海外から台湾、ヨーロッパ、韓国の団体が、2023年度の取り組みを報告しました。

## 2/24 基調講演 「食とタネの危ない現状」



鈴木宣弘さん  
（東京大学大学院 農学生命科学研究科教授）

### 鈴木宣弘さんによる講演

約38%と言われている日本の食料自給率は、肥料やタネの自給率の低さを考慮すると10%もない。海外からの物流が停止したら世界で最も餓死者が出る。農業基本法が見直されることになり、食料自給率を上げるために抜本的な政策を作るのかと思ったら、条文には食料自給率という言葉さえ出てこない。目玉は「有事立法」。有事の際は農家に一斉にさつまいもを作るよう命令して供出させ、従わなければ処罰する。食料自給率向上を目指して、今、頑張っている農家の皆さんをしっかり支えておけば、いざという時にそんなことをしなくていい。食糧の備蓄や、良いタネを守り循環させる仕組み作りが早急に必要。

私たちは、できるだけ地元の、本物の安心・安全で美味しいものを買って支えるなど、食に対する行動を変えればいい。GMOフリーゾーンのような皆さんの取り組みをさらに強化して、子どもたちを守るためにも一緒に頑張りましょう。

### 山田正彦さんのお話と、対談から

民間の、多収性と言われる「みつひかり」というタネが、突然供給できなくなった。発芽率が低く、他の品種の混入や産地偽装もわかった。本来なら製造物責任法により損害賠償すべきところ「タネはその対象外」と消費者庁が発表し、民間業者も不処分に。タネを民間に任せるのはありえない。主要農産物種子法の廃止後、熊本など多くの自治体では種子条例を作っている（山田さん）。国は大企業の方を向いている。企業が狙っているのは知的財産権。魚のゲノム編集など、バイオテクノロジー応用が広がっている（天笠さん）。ゲノム編集食品が市場に出回るのは世界で日本だけ。消費者ができるのは「食べない」こと。生協など、信頼のネットワークで確認したものを食べる（鈴木さん）。消費者として、母親として、知識により目を養い、見抜いていくことが大事だと思う（小林さん）。



左から、天笠啓祐さん（遺伝子組み換え食品いらない！キャンペーン代表）、小林香織さん（グリーンコープ生協くまもと理事長）、山田正彦さん（弁護士。元農林水産大臣）、鈴木宣弘さん

「農業基本法に『種の自給』の4文字を入れるよう、自治体や国へ、みんなで意見を届けましょう」と話される山田さん。



## 2/24 パネルディスカッション 「食べるってどういうこと？」 ~食べものの本来のあり方~



左から、パネリスト兼コーディネーター：天笠啓祐さん、パネリスト：江良浩さん（株式会社江良水産代表取締役）、磯田毅さん（トマト生産者。元熊本県議会議員）、間司さん（くまもとのタネと食を守る会副代表）、八幡みわさん（株式会社サン・ファーム代表。産直たまご生産者）、小林香織さん

天草で雑節を製造されている江良さんは、「魚の仕入れ価格や経費が高騰し廃業する生産者も。安心・安全なものは価格上昇が必須。持続可能な生産環境が社会に認知されることを願っている」と訴えられました。

6人それぞれが直面しているGMO（遺伝子組み換え作物）への危機感や、訴えたい問題提起など行いました。中でも、ひとりの母として参加した小林さんは、「4人の子どもがいます。子どもたちが通う学校でゲノム編集トマトを育ててほしくなかったの、無料で配布される苗を絶対に受け取らないでほしいと直訴しました」「これから先、ひとりの消費者としてできることとして“ブツブツ作戦”を紹介します。スーパーの食料品売り場で『これゲノム編集食品じゃないわよね』『ゲノム編集食品なんて嫌よね』と、店員さんに聞こえるように呟くことです」と、笑いを誘いつつ話されました。

それに続いて天笠さんは「他にも作戦はいろいろあります。さまざまなツールで発信するのも大事です」「トマトの品種として『シシリアンルージュ』や『ハイギャバ』がある中、『シシリアンルージュハイギャバ』と書いてあったらゲノム編集トマトです。どこで売られているか調べるようにしています」と応えられました。





# 災害支援活動報告



2024年1月1日(月)に発生した能登半島地震で、大きな被害が発生しました。1月5日(金)の午後、グリーンコープ連合会熊本物流センターで支援物資を積み込み、被災地に向けて九州を出発しました。その後、グリーンコープ生協おおさかのトラックと合流し、1月6日(土) 16時45分に能登町鶴川小学校に到着。無事に支援物資をお届けすることができました。これを皮切りに、1月8日(月)からは組合員の皆さんへ「緊急支援募金へのご協力をお願いします」を発信しました。

呼びかけに対して組合員から寄せられた支援金の総額は、2月10日(土) 時点で95,376,500円(グリーンコープ全体で)となっています。たくさんのご支援・ご協力ありがとうございます。

能登半島地震

グリーンコープの支援物資は能登町の避難所をはじめ、輪島市、穴水町の福祉施設にも届けられていて、支援物資を運んだトラックは、支援活動にインフラとして活動するなど、被災地の1日も早い復興を願い活動を続けています。2月には能登町の小中学校へ給食支援を始めました。また、3月にはグリーンコープ職員2人(GCくまもと、GCしがまる)が輪島市に入り、被災された方と一緒に炊き出し支援を行いました。輪島市の浄明寺の崖さんも被災されていますが、被災された地域の方のお役に立てればということで炊き出し支援をされています。グリーンコープは少しでも崖さんのお役に立てればと思い、グリーンコープ組合員から寄せられたカンパ金で食材支援をしています。



※グリーンコープ生協連合会ホームページ災害支援活動報告より

この4月で熊本地震発生から8年が経過します。グリーンコープは地震直後から、「災害支援センター」を開設し、支援を行ってきました。買い物支援に加えて、「つながるカフェ」や「ご近所カフェ」を開催し、人とのふれあいや地域のつながりを実感してもらえるようにしています。

熊本地震

## 買い物支援



「元気カー」による移動販売は、住宅再建が進むにつれて「災害支援としての買い物支援」から「地域での買い物困難者への支援」になってきています。週1回訪問先を決めてお伺いしていますが、なかなか外出できない高齢者の方が楽しみにされています。2月からは、南阿蘇村社会福祉協議会からの要請を受け、週に1回訪問するようになりました。

## その他の活動

年末には、東地域本部主催の「ご近所カフェ」で餅つきをしたり、「つながるカフェ」で門松を作成しました。

2月2日(金)は、益城町の「ひまわりプロジェクト」の新しい場所で、土をスコップで掘り返す作業をしました。幹線道路沿いの広場で、うまく咲いたらきれいだと思います。(ひまわり畑は、被災された農家の方が、ひまわりプロジェクトの取り組み主旨に賛同され提供いただいています)

3月9日(土)、「つながるカフェ」で「たかな漬体験」を行いました。皆さんウキウキと来られ、帰る時は「とても楽しかった」「つながるカフェの案内の電話が来るのを待っている」と言っていました。次回も楽しい企画を考えたいと思います。

※ひまわりプロジェクト…福島のNPO法人シャロームが主宰する活動



# 全34地区で、2024年度 地域組合員総会を開催しました

2月5日(月)～3月8日(金) 開催

地域組合員総会は、「出資・利用・運営」という組合員としての権利(グリーンコープの活動や事業に、地域組合員の声を直接反映できる権利)を行使できる、大切な場です。

開催当日は、2023年度の地区活動報告、会計中間決算報告、中間監査報告、事業報告、2024年度の地区活動方針・予算を議案書に沿って提案・検討の上、それぞれの議案は承認されました。また、地域総代の選出、地区運営委員の選出が行われ、2024年度の新たなスタートを切る場となりました。

## にしくまもと地区 2月20日(火) 地区定数1,548人、実出席10人、委任状982

市村智子委員長からの挨拶の後、2023年度の地区活動の様子が、会場に掲示した資料を使って丁寧に報告されました。

参加者からは、「地区だよりがとてもよくまとめられていて、楽しみに読んでいる」という感想や、カーボンニュートラルに関して、「一昨年の単協臨時総代会で否決され、その後可決されたようで、細かな経緯はわからないがEV車に変わることについては良かったと思っている。世の中へのアピールになり、うまくいけばCO<sub>2</sub>を減らすことにもなる。グリーンコープは時代の最先端をいっていると思う。実行するにはお金がかかるので、やはり組合員が増えることが大切。グリーンコープ商品は他では手に入らないものが多いので、そのことをきちんと伝え、ぜひ、組合員を増やすようにしたい」などの意見が出されました。第2部のワンプレートランチを食べながらの茶話会は、参加者のお気に入り商品の紹介で盛り上がりしました。



## 宇土地区 2月27日(火) 地区定数746人、実出席14人、委任状467



西川朝子委員長が「久しぶりに多くの皆さんが集まって緊張していますが、よろしくお願ひします」と挨拶。議案審議の部では、新型コロナウイルス感染症が「5類」に移行し対面で行った学習会や視察、グリーンズカフェなどに取り組んだ様子などを報告しました。また、「多くの方と出会える取り組みを増やしたい」と2024年度への意気込みを伝え、提案された議案はすべて拍手で承認されました。



第2部の交流の部では、「サンシャインワークス 武蔵焙煎工房 珈琲学習会」と題し、グリーンコープのカタログの帳合・封入作業でもお世話になっている「サンシャインワークス」より宮崎さんと堀さんを講師に招いて、美味しいコーヒーの淹れ方を学びました。2023年5月に行われた商品交流会での出会いが、今回の学習会につながりました。

## すぎなみ地区 3月4日(月) 地区定数1,873人、実出席15人、委任状1,036

嶋田佳代子委員長の挨拶の後、議案審議を経て、2024年度の委員と委員長(内山幸子さん)の就任挨拶がありました。

参加者からは「遺伝子組み換え作物・ゲノム編集技術に反対する署名活動に協力しました。とても関心があり、私に何ができるか考え続けていきたいと思っています」「EVトラックが寒さに弱いと知り、万が一動かなくなったらどうなるのかなど不安があります」「地元なだけに、TSMCの排水について注視しています」との声がありました。

※EVトラックの不安については、後日以下のような応答が届けられました。「寒い場所でEV車を利用する際の問題点としては、充電する時に外気温が低いと充電スピードが落ちることや、暖房を使うのでその分バッテリーの減りが早いということがあります。基本的には雪が降るような寒い気温においても車体が冷えることで動かなくなることはありません」



◀第2部の様子



# こんにちは！ワーカーズです

労働協同組合たすけあい  
ワーカーズ ひとつ

看護職員・機能訓練指導員  
森 有加



私は、「デイサービスセンター ゆるりの家・アクア」で、看護・介護の仕事をしています。

少しずつですが、職場にも慣れてきました。日々、スタッフの皆さんにたくさんフォローしてもらいながら、デイサービスの看護職員としての知識を用いて、機能訓練や看護・介護に励んでいます。

送迎や入浴介助、レクリエーションなどの場面で、ご利用者お一人おひとりの様子(状態)を詳しく見ることができ、機能訓練のプログラムに活かし、実施しています。

「アクア」は、明るく楽しい職場です。まだまだ未熟ですが、「アクア」で楽しく仕事をしたいと思っています。

# わたしとグリーンコープ



母と私の絆

西地域本部 商品おすすめ委員会 おすすめ委員長  
柴田 裕子

私とグリーンコープとの出会いは、当時の地区運営委員長さんからの電話でした。それまでグリーンコープのことは良く知らなかったのですが、入会することから始まりました。会議に参加するごとに商品の良さに感動しています。

ところが、最近突然思い出しました。私は早くに結婚し家を出たのですが、里帰りした時に「産直びん牛乳」が冷蔵庫に入っていたのです。母は、妹が身障者だったので「長生きしなくては」という思いがありました。健康のためにグリーンコープを利用していたのだと思います。父も母も亡くなっていますが、グリーンコープを選んだ母の凄さを感じます。

今の私がグリーンコープの活動に関わっていることを母は喜んでくれていると思います。

グリーンコープの  
美味しさ実感！

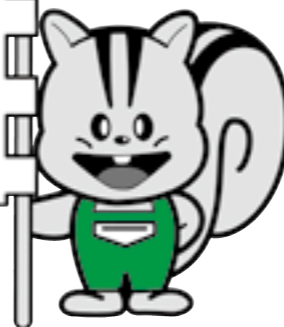
# グリーンコープ食堂くまもと

4月20日(土) 10:00~14:30 フードパル熊本・多目的ホール  
グリーンコープ自慢の食材だけで作る美味しくて体に優しい食堂です！

からあげ  
焼きそば  
各300円

肉うどん 月見バーガー  
各200円  
どご用意！ 豚汁  
カツバーガー ソフトクリーム

エコバッグ  
持ってきてね♪  
お買い物もできるよ！



懐かしのポン菓子製造機も  
やってくる♡  
お子さんは無料です♪

当日加入の方も  
ご紹介者も  
豪華賞品を  
先着30人に  
★プレゼント★

体験&学習コーナーに参加して  
プチ  
ソフトクリーム券  
をもらおう！

体験&学習コーナー

- ◎骨ウエーブ
- ◎牛乳レンネット実験
- ◎お掃除お洗濯お茶碗洗いのコツ
- ◎ブラックライトを使った実験

当日加入の方は  
3,000円相当の特典と  
1家族2人分の  
ソフトクリーム  
★当日無料★

## 「グリーンコープでんき」Q & A



Q. 「グリーンコープでんき」に切り替える時、九州電力(など現在の電力会社)への解約の手続き(連絡)は必要ですか？

A. 必要ありません。「グリーンコープでんき」の利用申込書を提出いただければ手続きは終了です。

Q. 転勤などで引っ越しをする場合、手続きはどうすれば良いのですか？

A. 引っ越しの場合は、解約手続きをしてもらう必要があります。解約手続きを行わない限り、継続して請求が発生します。例えば別の方が入居され、そのまま電気を使用された場合、その分まで請求が発生しますので、引っ越しの場合は必ず所属のセンターへご連絡をお願いします。

また、引っ越し先で「グリーンコープでんき」を利用される場合も、新たな申し込みが必要となります。なお、引っ越し先が九州電力ではない電力会社の管内になる場合は、事前の申し込みが必要です。九州では入居の際、「お客様宅内操作で点灯」がほとんどですが、中国電力エリア・関西電力エリアでは、「送配電事業者が出向して点灯」がほとんどです。事前に送配電事業者に連絡して、予約をする必要があります。

「グリーンコープでんき」担当常務 高田 幸

### グリーンコープ生協くまもとの状況(3月)

グリーン電力出資金		「グリーンコープでんき」申込状況	
3月28日現在	133,906,000円	3月28日現在	796件
目標	316,533,186円	2023年度目標	1,000件

### グリーンコープでんき

お申し込みは…→

申込書請求は、注文書の特別  
申込欄に申込番号(3995)と  
数量を記入し、ご提出ください。



## 2024年度 西地域本部 環境委員会主催 メーカー講師によるせっけん学習会 「目からウロコの洗濯術教えます♪」のお知らせ

カタログGREEN3号から新登場の「お洗濯の液体せっけん」！  
進化した液体せっけんで毎日のお洗濯が変わる！ぜひ、ご参加ください♪

★メーカー：太陽油脂株式会社

★日 程：6月4日(火) 10:30~12:30

★開催方法：オンライン (Zoom)

★参加費：無料

★対象者：玉名・鹿本・西部・松橋・天草・県南センターエリアの方を  
優先とさせていただきます。

右の二次元コードからお申し込みください。

★申し込み受付期間：4月22日(月)~5月7日(火)

★問い合わせ先：玉名センター

組合員事務局 ☎0968-72-4644  
(月~金、平日10:00~16:00)



お申し込みは上記  
二次元コードから





# 福祉活動組合員基金助成報告会 ～100円でつながるみんなの「わ」～



2月15日(木)、くまもと森都心プラザにて、一般財団法人グリーンコープ生協くまもと福祉活動組合員基金2023年度助成報告会が開催されました。(156人参加)

基金運用委員長の上野美恵子さんが基金の概要を説明した後、生協および社福グリーンコープ、ワーカーズの助成報告と、地域の助成団体および個人からの活動報告(15団体)が、限られた時間の中で丁寧に行われました。

それぞれの団体からは、助成により充実した活動ができている様子を、パワーポイントを駆使したり、楽器を演奏したりして報告し、基金に対するお礼の言葉が述べられました。

会の最後には、上野委員長が「報告のために遠方から集ってくださり、ありがとうございました。100円基金が地域に活かされていることが分かりました」と挨拶され、報告会を閉会しました。



私のお気に入りのグリーンコープ商品は、「和風万能うまかたれ」(クルメキッコ)です。早いもので、グリーンコープの組合員になって10年が過ぎました。初めは子どもの出産がきっかけで、産直びん牛乳と産直たまごしか注文していませんでした。子育てサークルで子どもたちがお世話になり、いつの間にか組合員の活動にも積極的に参加するようになりました。安心で安全な食べもののおかげで、家族で新商品が出たら試しに食べるようになりました。我が家では「うまかたれ」が時短調理につながり、夕食のみならず、お弁当のおかずを作ったりと、大活躍です!! これからも家族のために、いろいろなグリーンコープの商品を食べ、健康で過ごしていきたいです!! (ペンネーム..ゆっこさんより)

みんなのひろば

おたよりが届きました!



お気軽に  
お電話ください♡  
待ってまーす!

## もしもし♪ 電話コーナー



お金の問題、相談できます。

### 生活再生相談室

熊本相談室  
☎096-243-2100  
八代相談室  
☎0965-45-5133  
月～金曜日  
8時30分～17時30分  
第1・3土曜日  
9時～12時

生活まるごと  
なんでも相談できます。

### ふくし情報でんわ

ごようは ふくし  
☎0120-540-294  
携帯電話からは  
☎096-337-7226  
月～金/10時～16時  
※祝日は休み

### 24時間受付・年中無休 グリーンコープ 葬祭サービス

☎0120-222-782  
「自然庵」との協働事業です。葬儀だけでなく、相続問題やお墓、供養、法事についての相談なども受け付けています。

昼や夜の張り替え、引っ越しなど、お気軽にお問い合わせください。

### 生活情報誌

### くらしアップ くまもと

ホームページ▲  
☎0120-518-141  
月～金/9時～17時30分  
窓口：グリーンコープレインボー



編集者だより  
春は新しい年度の始まり。そして様々な花が咲き始める季節。菜の花は種を蒔かなくてもアブラナ科の花が咲き誇る。今年はブロッコリーを育てた経験がある、代わりではないがルッコラの花が咲いている。少し地味な色合いがいい感じ。  
そして、牡丹の木はいつの間にかなくなり、土台の芍薬が伸びみをつけている。牡丹ほどの華やかさはないが、山アジサイのような地味な雰囲気が好きだ。  
梅雨まで咲き続ける色々な薔薇の花も楽しみ。(伊藤)

### 発行 グリーンコープ生活協同組合くまもと

発行責任/理事会  
編集/広報室  
発行所/〒860-0056  
熊本市西区新土河原2丁目1-1  
☎096-324-8118(代)  
FAX 096-324-8123  
印刷所/ホープ印刷棟

■東地域本部	26,025人
■西地域本部	38,613人
合計	64,638人

(3月25日現在店舗組合員を含む)

### グリーンコープ生協くまもと リユース・リサイクル状況(2月分)

牛乳びん 回収率 びんが不足状態のため一時中止	カタログ 回収率 56.9%
リユースびん 回収率 65.0%	リサイクルトレー 回収率 81.8%
仕分け袋 回収率※ 18.10%	モールドパック 回収率※ 97.0%

※グリーンコープ全体の回収率

グリーンコープ生協くまもとのホームページ (<https://greencoop-kumamoto.jp/>) に最新情報更新中! ぜひアクセスしてください。携帯電話は、こちらの二次元コードよりアクセスできます。➡

